



# ゴロスケ報々



写真：鳥のくらし発見隊 久門

エソピタキ 秋の渡りのこの時期に見られます

## ●友の会プロジェクト紹介（森の案内人・ハンミョウの会）●

森の案内人・ハンミョウの会は、自然観察を通じて、生きものにぎわいがある環境保全活動を啓発しています。スタッフは現在7名です。

主な活動

### ●季節の森を歩こう

園内を散策しながら、森に暮らす生きものを案内します。その季節のいきものを通して、いきもの同士や環境・人とのつながりを体験的に知ってもらえる自然観察ガイドウォークです。毎月第1日曜日の11時～と13時～の2回開催。→現在は午前中だけの開催です。また、感染症や熱中症対策として、Web会議ツールZOOMを使ったオンライン観察会となる場合があります。

### ●自然案内人講座

「自然のメッセージを伝えるワザ＝インタープリテーション」を学べる講座です。森を案内するコツをつかんで、私達と一緒に活動しませんか？毎年11月に開催。本年度は一般参加者を募らず、PJメンバー・友の会会員向けの実践的な勉強会として開催します。

コロナ禍でオンライン開催となっていた「季節の森を歩こう」ですが、今年の5月から対面開催しています。熱中症対策でオンライン開催になった月もありましたが、来年度も対面を基本として開催します。

自然観察は、自然保護活動への入口です。「季節の森を歩こう」がその第一歩となるよう、来園者に楽しんでもらえる活動を続けていきます。

森の案内人・ハンミョウの会 西山

## 友の会目標

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を育てようということを目的としています。

### ●9月定例会報告●

日時 2022年9月18日(日) 9:15~10:55 オンライン併用会議  
出席者 青木(司会)、今村、大浦、大西、落合、関根(書記)、志釜、高橋、中里、星隈、山口、山路、渡部  
観察センター掛下R、尾崎R

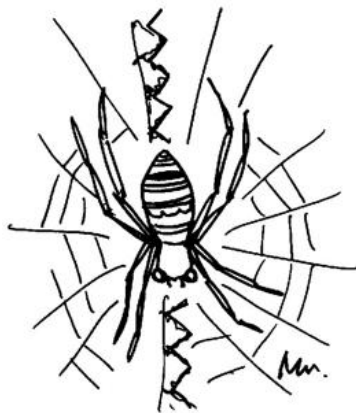
- 議題 1 友の会の8月から9月までの行事・活動報告をしました。  
PJ行事では「季節の森を歩こう」(ハンミョウの会)※8月はオンライン)、  
「みんなでバードウォッチング」(鳥のくらし発見隊)、「野草保護の助っ人」(野草の調査と保護)、  
「ハイド前の環境整備」(カワセミファンクラブ)が実施されました。  
また安全管理講習会が「横浜の緑地における自然災害、その状況と対策」をテーマに7月24日に  
開催されました。
- 2 12月までの友の会行事予定を確認しました。  
実施予定の行事  
「森を守るボランティア体験」観察センター共催 「季節の森を歩こう」「自然案内人講座」  
「みんなでバードウォッチング」「森の作業体験」「定点カメラで動物調査」「野草保護の助っ人」  
が予定されています。  
なお、会員のみを対象にした行事もありますので、ご参加をお待ちしています。  
(裏表紙の行事予定をご覧ください)
- 3 その他  
・今年もカレンダーを販売します。ご協力をお願いします。(11月~)
- 4 センターより  
センター便りのページをご覧ください。

〈次回の定例会〉

11月20日(日)9:15~ を予定しています。参加申し込みは、後日メールで連絡します。

★定例会は会員どなたでも出席できます。オンライン併用ですとご自宅から参加出来ます。

## 友の会活動報告



### ●森の作業体験(間伐体験)●

2022年9月24日(土)開催予定でしたが、  
台風接近のため、やむを得ず中止しました。

担当：雑木林ファンクラブ

### ●森を守るボランティア体験●

2022年9月25日(日)開催予定でしたが、  
台風通過のため、やむを得ず中止しました。

担当：事務局

## マツボックリの持ち帰り《ヨセミテ国立公園で目にしたもの》

秋は観察素材が豊富。また季節の変化が早いので、観察会に参加される方にも案内役にとっても特に楽しい時期である。その中でも存在感のあるのがドングリやこの森には少ないがマツボックリ。

1999年5月、勤続休暇を使って単身サンフランシスコへ。目的はアメリカのヨセミテ国立公園のパークレンジャーのガイドと子どもたちへの環境教育の見学や体験。その数年前から友の会でハンミョウの会の立ち上げに参加し、インタープリテーションへの関心を高めていた時だった。多くのパークレンジャーたちの仕事を見て、話して、活動に参加して、オフィスでレンジャーを支えるシステムも紹介してもらった。何よりも自己紹介で「ボランティアのインタープリターをやっている」と言うと、すぐに仲間に入れてもらえたと、おっと、このままでは紙面が無くなる(笑)。

ヨセミテの景観を作っている代表的な樹木はオーク(ナラやカシの仲間)とパイン(マツの仲間)。つまりドングリとマツボックリ。しかもどちらも日本のものに比べると大きくて、何種かあるパインの中でもシュガーパインのマツボックリは50センチ級のものもあるようで「落下に注意」と言われるはずである。

日本でも子どもたちは喜んで拾って帰るが、ヨセミテでは大人にもお土産として持って帰る人がいるようだ。とは言え、世界自然遺産で毎年たくさんの来園者、となれば大目に見るわけにも、……。ヨセミテに入って五日目だったか、マリポサグループ、別称「ジャイアントセコイアの森」を歩いていると、その何か所かで、僕の腰より高い透明で大きな箱を目にした。そこにはこう書いてあった。

- 1) セコイアの種やマツボックリは動物の食べ物になります
- 2) やがて植物の栄養にもなります
- 3) それに、持ち帰りは法律で禁止されています



箱の中には持ち帰られずに済んだマツボックリがたくさん。

ちょうど横浜市では円海山周辺のマナーとルールの明確化と啓発を進めようと、友の会を含む市民団体にも協力を求めている。その動きには役所の固さが目につくが、せめてこんなユーモアと実効性を兼ねた注意喚起の表示を円海山周辺に設置できたら、楽しいだろうな。



中塚 (Charlie) 森の案内人・ハンミョウの会

昨年同時期の友の会ブログ記事を再掲載して、この季節の森情報を紹介するコーナーです。

## 森の自然情報 ブログより

今回は、2021年10月26日付け「森の絵本づくりの会」さんのブログです。  
秋の森にもたくさんのお会いがあるようです。

編集担当

### 秋の森を歩いてみました

10月20日は絵本の活動日でした。お天気も良く、気持ちよい秋の日でしたので何人かで森を少し歩きました。



濃いピンク色の羽根突きの羽根(ホントはガク)、鮮やかなクサギの実です。



バッタの類が地面をそろそろ歩いていました。ショウリョウバッタかな？後ろ足が1本なくて心なしか寂しいです。



溝の落ち葉上にコオロギ類も見つけました。これもちょっと弱々しかったです。



最後に1種類だけひときわ元気で鮮やかな幼虫に出会い、季節に不似合いな感じでした。調べたらゴマフリドクガの幼虫だそうです。年2回生まれるので秋にも幼虫がいるんですね。毒性が強く危険だそうです・・・なるほど、鮮やかな色は「さわやかな危険」の看板なのでしょう。

秋の森も色々な出会いがあり、楽しいですよ。

## 友の会行事のお知らせ

### ●コナラの谷の環境整備●

日時：2022年11月6日（日） 9：10センター前集合（少雨決行）

参加：会員（中学生以上）

持ち物：飲料、汚れても良い服装、帽子、軍手、長靴、マスク

コナラの谷の谷筋の草刈りで、トンボの生息環境、通路を確保しましょう。

担当：カワセミファンクラブ



### ●森の作業体験(間伐体験) ●

日時2022年11月26日（土）10：00～12：00

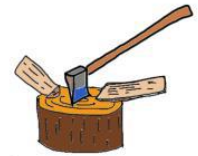
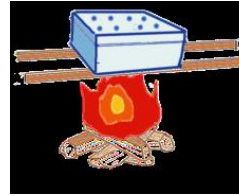
萌芽更新などを目的にした木を伐採する体験ができます。薪割りやコースター作りや竹細工なども体験できます。当日は炭焼きを行っています。見学も可能です。

集合：10：00までに観察の森・炭焼き小屋

対象・定員：5名（中学生以下、保護者同伴）

※人数は状況により変更します。多い場合は先着順とします。

申込期間：10月26日（水）～11月23日（水）



※天候などにより、やむを得ず中止する場合がありますことをご了承ください。

Fax. (045-894-8892)（観察の森）または、Eメール (entry@ynstomo.org)

担当：雑木林ファンクラブ

### ●野草保護の助っ人：外来植物 / 繁茂する植物の駆除 参加者募集！ ●

希少植物を保護するために、外来植物や繁茂する植物の除去を計画しています。希少な野草が復活するよう、お手伝いいただける方、ご連絡ください！

冬はそんなに気を使わずに、どんどん作業できます。

日時：12月10日（土）、13日（火）9：30～11：30（小雨決行。荒天時17日に延期）

対象：会員、各日先着5人

申込先：entry@ynstomo.org

申込内容：タイトルに「野草保護の助っ人」、お名前、参加希望日、連絡先

メールの無い方は、自然観察センターにご連絡先をお伝えいただければ、折り返しこちらからご連絡差上げます。

「野草の調査と保護PJ」ふじた・かおる

### ●森を守るボランティア体験●

12月18日（日）の「森を守るボランティア体験」は鳥のくらし発見隊の担当です。

前半は室内での、観察の森、友の会の概要説明。後半は、野鳥を探しながら森の中を歩きます。

会員の皆さんのお知り合い、ご友人の方で、友の会に興味をお持ちの方に、ぜひお薦めください。

申し込みは観察の森HPをご覧ください。

鳥のくらし発見隊



## 【報告】 保安全管理フォローアップの会(9/10(土) 13~15時)

- 参加者：友の会4名(石塚康彦さん、今村修さん、高橋奈緒子さん、渡部克哉さん)  
レンジャー2名(掛下尚一郎、中沢一将)
- 内容：セイタカアワダチソウの調査と除草

この日は快晴で日向ではまだまだ日差しも強い天候でしたが少し日陰に入ると心地よい風が抜け、思いのほか活動日和でした。いつものように3地点に分かれ、9月分の調査区(1.5m×1.5m)の植生調査とセイタカアワダチソウの本数を数えながら駆除をおこないました。3地点中2地点では、ヤブマメなどのツル植物が大半を覆い、セイタカアワダチソウはなんと10本にも満たない状況になっていました。「これを全部抜くの!？」とその密集具合にたじろいだ1年目が信じられないくらいで、2年間駆除をおこなってきた成果があったといえるのではないかと思います。残りの1地点は2m近くに成長した低木が上を覆いかぶさるように枝を張っており、その下では他地点にくらべてツル植物の繁茂が抑えられたようです。そのためか、セイタカアワダチソウも79本と他より多く生育していました。それでも、2年間駆除をおこなってきたことで太く立派な株は少なく、本数も昨年の1/3程度になり確実に勢いは抑えられていることを実感しました。

3年間継続した調査は今回でいったん区切りをつけたいと思います。これから調査結果を整理し、次回フォローアップの会では速報として皆さんに報告したいと考えています。

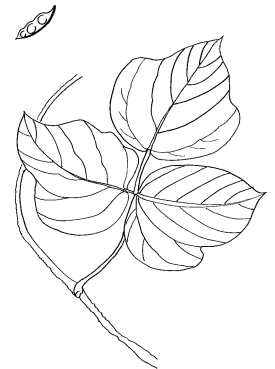
## 【お知らせ】 保安全管理フォローアップの会 今後の予定

★次回 11/12(土) 13~15時

- 内容：セイタカアワダチソウの調査と除草の結果速報  
報告会とピクニック広場のクズ根ほり

集合：研修室

※資料の準備の都合で、ご出席いただける方は、前日までに掛下(kakesita@wbsj.org)か中沢(nakazawa-k@wbsj.org)までご連絡ください。

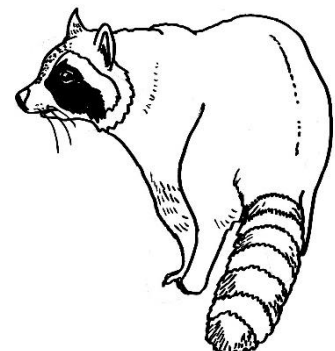


## 【募集】 アライグマ捕獲ワナの巡回ボランティア

今年度もアライグマの捕獲を実施します。アライグマは特定外来生物に指定され、人への感染症の恐れであったり、農業被害の他、自然生態系への被害が懸念されています。観察の森では2014年にアライグマがヘイケボタルの湿地で産卵に来たヤマアカガエルを大量に捕食していることがわかり、そこからアライグマの捕獲をはじめました。以来、毎年捕獲をおこなったことで、減少していたヤマアカガエルの卵塊数が右肩上がりに増え、捕獲が一定の効果을上げています。その一方で、行動範囲の広いアライグマは毎年、周辺地域から観察の森にやってくるため、継続的な捕獲が欠かせません。

今シーズンも園内に箱ワナを設置し、日々の巡回をおこないます。巡回には友の会の皆さんのご協力が必要です。ご協力いただける方、興味のある方は掛下<kakesita@wbsj.org>までご連絡ください。よろしくお願いします。

- 内容 11月~3月のご都合のよい平日午前中(30分~1時間程度)ワナを巡回し、捕獲の有無の確認とエサの補充をおこないます。



## 【お知らせ】環境管理作業を行います

業者による作業を10月～2月に行います。内容は、枝折れや立枯れなどの危険木の剪定と伐採、園路沿いや草地の草刈と枝葉の刈込、側溝清掃、湿地の泥上げです。主な作業箇所は、各ネイチャートレイル、長倉口、森の家口、草地広場、テーブルベンチ、湿地などです。詳細な日時や場所は友の会のメーリングリストや自然観察の森HPでお知らせいたします。作業に伴い、騒音が発生したり、通行の制限などを行う可能性があります。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解の程よろしく願いいたします。また、お気づきのことやご要望があればレンジャーまでご連絡ください。



## 【募集】イベント「つながりの森を歩こう」～称名寺市民の森へ～

今年の「つながりの森を歩こう」では、「称名寺市民の森」を訪れます！称名寺は、金沢文庫駅からほど近くにある国の指定史跡で、金沢北条一門にゆかりのあるお寺です。称名寺市民の森は、その境内を取り囲む金沢山を中心とした森林です。かなり登りごたえのある山ですが、金沢山のとっぺんの八角堂広場では円海山周辺の緑地などの眺望が待っています。当日は称名寺副住職の須方審證(すがた しんしょう)氏をお呼びして称名寺をご紹介します。称名寺の歴史を学びながら、市民の森を歩いてみませんか。募集概要については裏表紙をご覧ください。

## 【お知らせ】自動販売機を設置しました

観察センターの水道施設の不調(9/30 現在飲用不可)や熱中症の対策として、施設前に自販機を設置しました。森の風景や生きものの写真でラッピングされた観察の森らしい機械です。ゴミ捨てマナーの普及を行いながら運用していきます。お持ちになった飲料が不足した際はご利用ください。



ボランティアさん  
ありがとう

7月30日～9月30日



- 7/30～ カワセミファンクラブのみなさま  
自然情報のご提供・園内の利用状況の情報提供
- 7/30～ 野草の調査と保護プロジェクトのみなさま 開花情報のご提供
- 8/14・9/11 鳥のくらし発見隊のみなさま 野鳥情報のご提供
- 8/6 雑木林ファンクラブのみなさま ストーブ用薪のご提供
- 8/17、31 雑木林ファンクラブのみなさま 枯れ枝処理のご協力
- 9/10 今村修さん 自動販売機の利用状況について情報提供

横浜自然観察の森 自然観察センター (月曜休館・祝日の場合はその翌日)

〒247-0013 横浜市栄区上郷町1562-1

TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892

E-mail:yokohama-nc@wbsj.org

<https://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/>

指定管理者:  公益財団法人  
日本野鳥の会  
Wild Bird Society of Japan

# 行事スケジュール 10月～12月

■：センター行事  
●：友の会行事  
★：共催行事

## ●友の会 季節行事●(一般参加者募集)

### ●森の作業体験(間伐体験)

開催日：11/26(土)

10:00～12:00

集合：10:00までに炭焼き小屋

対象・定員：5名(中学生以下は保護者同伴)

申込期間：10/26(水)～11/23(水)

申込：Fax. 045-894-8892(観察の森)

または、Eメール(entry@ynstomo.org)

担当：雑木ファンクラブ

### ★森を守るボランティア体験

開催日：12/18(日) 9:30～12:00

申込：観察の森HPをご覧ください。

担当：鳥のくらし発見隊

## ●友の会 季節行事●(会員参加者募集)

### ●野草保護の助っ人

(外来植物 / 繁茂する植物の駆除)

日時：12/10(土)、13日(火)

9:30～11:30

(小雨決行。荒天時17日に延期)

対象：会員、各日先着5名

申込先：entry@ynstomo.org

申込内容：タイトルに「野草保護の助っ人」、  
お名前、参加希望日、連絡先

担当：「野草の調査と保護PJ」ふじた・かおる

### ●コナラの谷の環境整備

(コナラの谷の谷筋の草刈り)

日時：11/6(日) 9:10

センター前集合(少雨決行)

参加：会員(中学生以上)

持ち物：飲料、汚れても良い服装、帽子、軍手、  
長靴、マスク

担当：カワセミファンクラブ

## ●自然観察センター主催行事●

### ■つながりの森を歩こう

金沢北条氏一門にゆかりのある称名寺とその境内を取り囲む市民の森を探索します。

日時：11/23(水・祝)

9:30～12:00ごろ

対象：中学生以上15名(抽選)

申込：必要。HPが観察センターで配布するチラシをご覧ください。

## ●友の会 定例行事●(一般参加者募集)

### ●季節の森を歩こう(対面開催)

～季節の変化や生き物のつながりを楽しみながら～

11/6(日)・12/4(日)

11:00～12:00

定員：先着10組(1端末が1組、1組何人でも可)

申込：メールで [entry@ynstomo.org](mailto:entry@ynstomo.org)

担当：森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

### ●みんなでバードウォッチング(野鳥観察)

～のんびり楽しむバードウォッチング～

事前申込制で活動しています!

11/13(日)・12/11(日)

9:30～12:00(雨天中止)

定員：25名(事前申込、応募多数の場合抽選)

対象：小学生以上(小学生は保護者同伴で)

申込：メールで [entry@ynstomo.org](mailto:entry@ynstomo.org)

申込内容等、詳細はブログ「森のでできごと」参照

担当：鳥のくらし発見隊

毎月第2日曜

## ●友の会 定例行事●(友の会会員向け)

### ●定点カメラで動物調査

11/12(土) 9:30～12:00

※雨天の場合、日程を変更する可能性あり。

センターに確認のこと。

対象：友の会会員向け(最大6名まで)

持ち物：汚れても良い白っぽい服、動きやすい靴で  
タオル、水筒持参

集合：ゴロスケ館 5月～11月の第2土曜日

## ●参加者募集中止の定例行事●

### ●畑と作物をつくろう

～生き物にあふれた畑を目指して～

11月以降も参加者募集は中止です。

### ●森の絵本を楽しもう

～簡単ミニ絵本づくりと読み聞かせ～

2022年度の行事活動は中止です。

### ●自然と遊ぼう(園内の自然案内)

～ゲーム感覚で、遊びながら自然とふれあい～

2022年度の行事活動は中止です。

発行日 2022年10月16日

発行 横浜自然観察の森友の会

F A X 045-894-8892

E-mail: jimukyoku@ynstomo.org